地球温暖化対策中間報告書

- 1 地球温暖化対策事業者等の概要
- (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又は管理者の氏名)	昭和病院組合 管理者
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	〒187-8510 東京都小平市天神町二丁目450番地

(2) 事業所の概要

事業所の名称			昭和病院組合										
事業所の	听在地		〒187-	〒187-8510 東京都小平市天神町二丁目450番地									
	事業の		N73	N∶医療 ,ネ	畐祉	▼ 医療業	▼						
	業種	産業分類名	医療業										
			部門分	類	産業	● 業務							
業種等			○工場)熱供給施設	○ 上水道·下水道施	設 〇 廃棄物処理施詞						
スモウ	事業所	主たる用途	○事務所		商業施設	○ 宿泊施設	〇 教育施設						
	の種類		● 医療施設		文化施設								
			○その他	()						
		建物の使用形態	□ テナントビル	/等に該当									
事業の概要 主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)				人工透析	I C U C 床 感染症 6	C U 未熟児室 リハ 床	ビリ						
			(1) テナント の 名 (2) テナント (3) テナント (3) テナント	称 事業者等 称 事業者等									
			⁽³⁾ の 名	称		15,127	m²						
方X * 也 田 作						· · ·							
建物の延ん	べ面積					28,991	m²						

(3) 担当部署

		名称	病院施設部病院施設整備室施設係
計画の		電話番号	042(461)0052 (内線)2811、2812
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0 4 2 (4 6 1) 5 8 8 8
		電子メールアドレス	showa_gh_gyoumu_si@air.ocn.ne.jp
		名称	病院施設部 病院施設整備室 施設係
公表の		電話番号	042(461)0052 (内線)2811、2812
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	0 4 2 (4 6 1) 5 8 8 8
		電子メールアドレス	showa_gh_gyoumu_si@air.ocn.ne.jp

(4)地球温暖化	対策中間	報告	書の公表方法										
公表期間	j			平成1	91	¥7月1日	~		平	成22	年3月	31E	
	□	オー	ムページで公表		アト	ドレス:	http:	://www.kour	itu-sh	owa.jp/			
	~	窓口	で閲覧		閲覧場所: 病院施設部 病院施設整備室 施設係								
					所在地: 東京都小平市天神町二丁目450番地								
公表方法					閲覧可能時間: <mark>午前8時30分~午後5時30分(土日・祝日は除く)</mark>								
		冊子	<u>-</u>	冊子名:									
		_			_	手方法:							
	L	その	他		公立	区昭和病院内持	曷示板						
計画期間													
	17 4	年度	\sim	21		年度							
温室効果ガス	7の終世4	J 島σ					-						
血 重								光ໄ子.	. (—	最ル思言	巨協 咎 \		
CO_2	血主効末 $^{\prime}$ CH_4	V // ()	N ₂ O	HFC		PFC		野似:	ι(<u> </u>	酸化炭素		1	
5,339	4		2 -			110					5,339		
•	U B 7 .00	V. ===	÷ > - > = 14	FF 18 40 l		. 🗦 - 1// 44					-		
2) 総基準排出		_	度までの温室効果				 T			と		1	
+	基準排出	-	第1年度	第2年度		第3年度	Ę	第4年	芝	第5年	中度	4	
於排出量	5,	754	5,488	5,3	339								
基準排出量 比増減率			5%	7	7%								
ア 前年度の CO ₂	CH_4		N ₂ O	HFC		PFC		SF ₆	· (酸化炭素合	計		
5,339											5,339		
イ 前年度の	建物の延	べ面	積当たりの温室	効果ガスの	排出	台の量の状況	兄等(r		記載)	
車物の延べ面積	責当たりの	温室	効果ガスの排出	の量				1	84.1	kg/m²•	年		
建物の延べ面積	責当たりの	エネノ	レギー消費量					4,	100	MJ/m^2 •	年		
ウ 基準排出	量及び前	i年度	までの温室効果	見ガスの排出	lのi	量の推移		単位:	+ (⁻	酸化炭素	医挽管)	_	
	基準排出		第1年度	第2年度		第3年度	Ę	第4年			年度		
非出量		754	5,488	5,3		71, 3 1 2			_			1	
E世里 基準排出量		101	•				$\overline{}$		_		_	1	
上増減率			5%	•	7%								
2) 温室効果	ガスの排出	4の抑	制に係る措置の	の実施状況	及び	目標の達成	文 状	2					
+佐八年デーで	世界の中	1/:	基本対策		0	すべて完了	O -	一部完了	0:	未実施	○ H	画なし	
対策分類ごとの 状況(実施の有質		ル也	うち、運	用対策	•	すべて実施	0 -	一部実施	0	未実施	〇計	画なし	
	· ·		目標対策		0	すべて完了	O -	一部完了	•	未実施	〇計	画なし	
			松乳字结构贴	日神科金八								CO_{2}	
目標の達成状況	2		推計実績削減量(τ-	CO2	
		:	推計実績削減率(目標対策分)									
	-									1.0%	/ O		
	三子した削	減分	策のうち、目標対	対策に相当						1.0 /			
するものの実施し				37K(= H -									

(その3)													
			犬況及び排出抑	制に係る措置の	実施状況(総	括)							
	見ガスの排出の量												
	の温室効果ガス		LIDO	DDG		後化炭素換算) 							
CO_2	CH ₄	N_2O	HFC	PFC	SF ₆	合計							
イ 基準排	出量及び前年度	までの温室効	果ガスの排出の	量の推移	畄位⋅+(一両	後化炭素換算)							
1 21 1 311	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度							
排出量													
基準排出量													
比増減率													
(2) 温室効果	 ・ガスの排出の排	卯制に係ろ措置	骨の実施状況										
	係る措置の実施			ナップスウス) + = # (2)	シー						
护山(774)前(二	体の相直の夫加			すべて完了	一部完了	未実施●	計画なし						
6 温室効果カ 	ブスの排出の抑制	別に係る措置の)実施状況等に	関する総括									
\ <u>;</u>			1-+#\# 1 +\10			供の実用なぎ	= 12 <i>+1</i> -						
り温暖化力	ブスの排出を抑制	制し、平成1	に推進しており 6年度には平成	13年度比削	減率7.6%	を達成しました	こ。						
り組んでお		じも日悰を達ん	成すべく、平成	3.1 <i>(</i> 年度 東.	尔 都地球温暖	16刈束指針」。	上沿つ (取						
	本項目につい [*] ・空気比の調整	ては、実施ま	たは完了してお	ります。									
・省エネフ	デュスロの調整 アンベルトへの アングラン												
			推進していきま	:ਰ									
	善のための機能		IEEO CVICA	. 9 。									
(中間年度以	降の取組方針)												
	17-22/122/3/21/												

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表) (1) 基本対策及び目標対策

	対策の名称		\ <u></u>	計画時の	達成				
対策 No	(建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加 年度	計画時の 削減効果 見込量(t)	推計実績削 減量(t)	推計実績削 減率 (%)	備考		
1	ボイラー空気比の調整	基本対策(運用) ▼		10	6	0.10%			
2	COP改善のための機器更新	目標対策 ▼		58					
3	不	基本対策 ▼		21	21	0.36%			
4	省エネファンベルトへの更新(換気設備)	基本対策 ▼		6					
5	換気設備のスケジュール運転	基本対策(運用) ▼		52	52	0.90%			
6		•							
7		▼							
8		▼							
9		▼							
10		▼							
11		▼							
12		▼							
13		▼							
14		▼							
15		▼							
合詞	+ +				79	1.3%	計画削減量(t)及び計画削減率(%)	147	2.5%
合言	計(うち目標対策分)						目標削減量(t)及び目標削減率(%)	58	1.0%

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置 ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

イ 再生可能エネルギーの導入記 (事業所内で設備導入を行うも			導入実績			
再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概 要(導入時	寺期、規模、方法等)	
	kWh					
	kWh					
	kWh					
**************************************	kWh					
再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概 要(導入甲	寺期、規模、方法等)	_
	GJ					
	GJ					
	GJ					
計	GJ					
8 事業所内で実施する温室効果ガ (1) 事業所における再生可能エネル	スの排出の	抑制に係るその 境価値の保有	の他の措置	-		
種類	単位	実績導入量	計画導入量	概 要(導入甲	寺期、規模、方法等)	
	kWh					
	kWh					
	kWh					
計	kWh					
(2) その他の取組						_
事項			取組	概要		
テナント事業者等への還元のため の措置						
廃棄物の削減				削減予定量	実績 t	t
グリーン調達					·	
物流の効率化						
その他、社員の通勤における削減対策等						

(その6) 9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進ちょく状況及び目標の達成状況等(個表) (1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況 計画 達成状況 対策 対策導入率等 削減効果 対策完了に 備考 対策の名称 導入率 No よる削減効 の見込量 等 現状 目標 果の量(t) (t) (2) 自動車等に係るその他の事項

10	事業所外で実施する温	室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況				
	事項	(達成状況)				
	他の事業所で 実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
都内で実施	地域住民、消費者、 民間団体等と協働し て実施する削減対策					
施する措置	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m²
	その他					
	他の事業所で 実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
都外で実施	地域住民、消費者、 民間団体等と協働し て実施する削減対策					
心する措置	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m²
	その他					
消費	以外で、他の事業者、 者等の温室効果ガス 出の抑制に寄与する 等					

11 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置のスケジュール及び実施状況(個表) 対策の名称 スケジュール(上段:計画、下段:実績) 計画時の 進ちよく状況 延期理由及び今後の												
対策 No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建 物の名称も記載すること。)	対 策 レベル	前年度末における 実 施 状 況	第1年度 第2年度 第			計画時の 削減効果 見込量 (t)	進ちよぐ 推計実績 削減量(t)	〈状況 推計実績 削減率 (%)	延期理由及び今後の 実 施 予 定 時 期 又は取りやめの理由	備考	
1	ボイラー空気比の調整	基本対策(運用▼	実施 ▼	実施実施			10	6	0.10%			
	COP改善のための機器更新	目標対策 ▼	延期 ▼	着手 延期		完了	58			平成22年度に、一介入 規模改修工事の計画が 確定したため		
3	省エネファンベルトへの更新(空 気調和設備)	基本対策 ▼	完了 ▼	実施			21	21	0.36%			
4	省エネファンベルトへの更新(換 気設備)	基本対策 ▼	着手	着手	完了		6					
5	換気設備のスケジュール運転	基本対策(運用▼	実施 ▼	実施実施			52	52	0.90%			
6		_	V									
7		-	▼									
8		-	▼									
9		▼	▼									
10		▼	▼									
11		-	▼									
12		_	▼									
13		_	▼									
14		<u></u> ▼	▼									
15		-	▼									
合言	+				~	•	•	79	1.3%	計画削減量(t)	147	
合言	+(うち目標対策分)									目標削減量(t)	58	

12	計画書提出	出以降に追加	した工場・事業場の設備等に	こ係る温室効果カ	ブスの排	出の抑制に係る措置	のスケ	ジュール	及び進	ちょく状	沈(個	長)				
対領	対	策の 医分		対 策	追加	前年度末における		ュール(_			:実績)	計画時の	進ちょく			備考
No		^{△分} 区分名称	対策の名称	が 泉 レベル	年度	実施 状況	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度	計画時の 削減効果 見込量(t)	推計実績 削減量(t)	推計実績 削減率 (%)	根拠 資料	対策レ ベルの 修正※
				▼		▼									添付書類	
				 		 									添付書類	
				<u></u>		▼									添付書類	
				 		 									添付書類	
				 		─									添付書類	
				 		 									添付書類	
				 		─									添付書類	
				 		 									添付書類	
				<u></u>		<u></u>									添付書類	
				 		 									添付書類	
				<u></u>		<u></u>									添付書類	
				 		 									添付書類	
				<u> </u>		<u></u>									添付書類	
				 		 									添付書類	
				<u> </u>		▼						_			添付書類	
É	計														※指針(こ掲げる「基本対策」を「目
£	計(うち目)	標対策分)													標対策」	とした場合にチェックする。

- 13 地球温暖化の対策の推進体制等に関する事項
- (1) 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針

当病院では、地球温暖化対策を着実に推進しており、照明器具の改修や空調設備の運用改善などをにより 温暖化ガスの排出を抑制し、平成16年度には平成13年度比削減率7.6%を達成しました。

よって新たな対策制度でも目標を達成すべく、平成17年度「東京都地球温暖化対策指針」などの検討を重ね、下記の基本方針に沿って取り組んでいきます。

- 1.対策の意義や利点を啓発活動などを通じて全職員及び患者さま、関連業者へと幅広く周知し、理解と協力を求める。
- 2.費用に対する効果や業務への影響などを厳しく精査しつつ、迅速かつ着実に設備の更新や改修を進める。
- 3.水やエネルギーの使用量や機器の稼働時間などを正確に計測及び記録し、常に現状の把握と改善方法の模索に努める。

(2) 地球温暖化の対策の推進体制

